



秘密基地：ドリームスターナイト（平成30年度 5年生作）

猪高小学校の校庭に現れた謎のオブジェ！

実は、これは猪高学区に住む建築家、笹野直之さんら主導の建築教室「みんなの秘密基地をつくろう」の2日目の様子。猪高小学校では、2016年度から5年生の児童を対象に笹野さんと日本建築家協会を中心に建築教室がスタート。子どもたちに考える力、つくる楽しさ、協力し合う大切さ、体験する面白さを伝えています。

1日目に建築構造の基礎知識を学び、割りばしを使った模型をチームで作成。

2日目はいよいよ校庭での秘密基地作成。昼休みには全校児童が秘密基地を体験しに長い行列を作ります。

作る喜びだけでなく、まるで本物の建築家のように「人が体験してくれる喜び」までも味わった5年生。きっと街並みを眺める視点が新たに加わり、人間力が一回り大きく育まれたのではないのでしょうか。

でっかく育て猪高っ子！み～んなみんな大きくな～れ。



秘密基地：走れレトロ新幹線（平成29年度 5年生作）

当日は日本建築家協会の建築家と建築を学ぶ大学生総勢20名が指導に参加

■お問い合わせは
・猪高コミュニティセンター
☎ 052-776-6604
・名東区地域力推進室
☎ 052-778-3021
FAX 052-778-3027

つながるまち、
ひろがるまち **名東**
区の花 ナデシコ



笹野さんに聞いてみました

Q. 建築教室をスタートしたきっかけは？
A. トワイライトスクールの先生が、自分自身が猪高小学校に通っていたときの尊敬する恩師であることに気づき、感動の再会。

トワイライトスクールの土曜講座で紙コップを使った建築教室をさせていただいたのが発端です。

Q. 地域活動への変化は？

A. 恩師からの推薦もあり、PTA会長を引き受けることになりました。それまで地域活動に携わる機会がなかったのですが、参加してみると、地域のために活動していこうという方が数多くいることに気づきました。

イベントがたくさんあること、成人式までも地域の手によるものと知り驚きました。最近では友人や家族を誘って地域のイベントに参加するようになりました。

Q. ご自身の生活の変化は？

A. PTAバレーボールに参加。実はバレーボール青年でした。30代にスカッシュに変更し、バレーボールは封印したのですが、思わぬ所で再開。

個人種目で取る得点よりみんなで取る1点の楽しさに改めて気づき、熱くなっています。



メンバーに恵まれ最高！と語る笹野さん



■猪高学区データ

・学区人口：4,707世帯 9,964人（令和元年11月1日現在）
猪高小学校 児童数626人（令和元年5月1日現在）、猪高中学校 生徒数589人（令和元年5月1日現在）

学区 自慢

子育てが楽しくなるまち

名東区は子育て世代の転入が名古屋いち多い区なんです。

猪高学区では、月に2～3回、0歳～2歳の子どもたちと、子育てママたちが気軽に顔をだせる「わくわくルーム」を2002年から開催しています。

わくわくルームにおじゃまして、転動ママや名古屋っ子ママにその魅力について聞いてみました。



気軽に行けるのが嬉しいです。毎日家にいるとどうしても単調になりますよね。
（S.Oさん東京から2年前に転入）



安心して遊べます。雨の日や寒い時は助かります。
（R.Hさん 大阪から転入）

結婚して初めての転勤で猪高学区に引っ越し、半年後に出産。赤ちゃん訪問に来てくださった主任児童委員さんに声をかけていただいたのが参加のきっかけです。同じ位の月齢の赤ちゃんが集まれて嬉しいです。
（Y.Oさん東京から1年前に転入）

こられる時間に来ておながすいたら帰れる自由さが好き。
（M.Tさん名古屋出身）



成長の記録に足形をとりました
みんなすすく大きくな～れ♪

知り合いもいなかったけど、わくわくルームでたくさんの赤ちゃんに出会えて子どもも喜んでます。
（M.Mさん東京から最近転入）

季節のイベントがあったり保健師さんに相談もできたり気分転換になります。
（Y.Kさん愛知県内から5年前に転入）

猪高コミセンは広いのが魅力！歩き出した上の子は、おもちゃ、滑り台、ボールプールでいっぱいあそべるから大喜び。ねんねの子にも刺激がいっぱい。
（E.Iさん 大阪から転入）

猪高わくわくルーム

火曜（月2～3回）10:00～12:00
猪高コミュニティセンターにて開催
問い合わせ：猪高コミセン052-776-6604

子育ての悩みはみ～んな一緒。一人で悩まず、一歩外へ出てみてね。私たちが待ってま～す。

◆主任児童委員
松岡さん(左) 木澤さん(右)





名物：猪高サンタの贈り物



12月中旬の土曜日、小学校の体育館は熱気でいっぱい。たくさんの猪高サンタが現れて、プレゼントもりもり。美味しいおだんご、ビンゴ大会、輪投げコーナー。そして、みんな大好きクラウン友君のおなじみ大道芸タイム。会場には600人も笑顔が広がります。地域のお手伝いの人も大忙しの日だけど子どもたちの笑顔に、また来年も頑張っちゃおうって思っちゃうそう。子どもたちの笑顔は地域の宝。いいよね猪高学区。



おだんご美味しいね



輪投げコーナー

ほかにもこんな活動をしています



名東の日、コミセンまつり



お父さんも防災訓練



歳末パトロール がっちり防犯



朝の分団登校。地域の方に見守られて子どもも安心

コミュニティセンターで つながる「地域の輪」



猪高学区にお住いの杉原先生が開催する「ママビクス」。参加者のお一人美香さんは、5年前に福岡県から生後4か月の赤ちゃんを抱えての転入で猪高学区の住人。相談する人がいない…、頼れる人がいない…と不安に思っていたところ、赤ちゃん訪問にきてくれた主任児童委員さんに誘われて「わくわくルーム（表紙に掲載）」に参加。それ以来、コミセンまつりなど地域の催しものを楽しんでいらっしゃるそう。そして今回は、幼稚園の友達ママに誘われてママビクスに参加。一つのつながりが、こんなにもひろがるんですね。コミュニティセンターは、地域のみなさんが「つながる場」です。どんどん活用してくださいね。

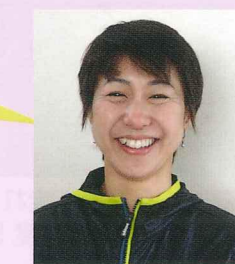


ママビクスでの
一コマ



転入者は話しかけてもらえると心強いです。声をかけてもらったのでつながることができました。

出産後の女性は子育てに追われ、自分のことは後回しにしがち。体の不調は筋力の衰えと関係しています。ストレッチしながら楽しく筋力を整えていきましょう。



ベビー・アフタービクス
インストラクター
杉原志摩先生